

会派名簿

自民党 真誠会

石井宏法 井藤圭順 灰野修平 林寺健吉 榎本吉和 千住好介 三原宏人 穂原成浩 辰巳浩光 坂口男

公明党

国出拓志 飯田伸子 尾倉あき 佐々木敏 松井久美 梅田宏希

(会派別・議席順/3月31日現在)

フォーラム明石

竹内きよ子 林丸美夫 吉田秀夫 宮坂祐太

維新の会

北川貴則 筒泉寿一 森勝

未来明石

大西洋紀 丸谷聡子 出雲晶三

日本共産党

楠本美達 辻本達也

スマイル会

家根敦子

あかしSDGs推進計画特別委員会 ◎委員長 ○副委員長

3月23日に(仮称)あかしSDGs推進計画(第6次長期総合計画)の策定に係る事項に対処するための委員会を設置しました。

- ◎松井久美子 石井宏法 丸谷聡子
○辰巳浩司 竹内きよ子 飯田伸子
家根敦子 筒泉寿一 千住啓介

新庁舎整備事業への市民参画と民間売却予定
問 新庁舎整備の進行状況と市民参画について聞く。また、現庁舎跡地の残地部分は、今後の有効活用が期待できるため、建て替え完了後に民間へ売却することには反対である。市の見解を問う。
答 新庁舎整備は、国からの補助を受けるための条件となる



建て替えの基本計画を策定へ

令和2年度中の実施設計の着手に向け、整備場所を中崎1丁目の現在地とする基本計画の策定に取り組んでいる。市民参画については、基本計画(素案)のパブリックコメントを実施し、明石、西明石、大久保、魚住、二見の5地区で市民説明会を開催した。市民からの意見は、防災面にすることが多く、環境への

配慮や利便性、明石らしい庁舎を望む意見もあった。建て替え完了後の現庁舎跡地の残地は、市民負担を軽減するために売却の検討を行ってきた。しかし、海に面し、眺望に優れた土地であり、議会や市民から市が所有したまま有効活用するべきとの意見もあることから、売却については一度、白紙にする。
今後の、兵庫県が進める明石港東外港地区の再開発との相乗効果などにより、隣接するこの土地の魅力が最大限に生かせる方策を検討していきたい。
その他の項目
○本市の財政状況と将来の財政運営と見通し

令和2年度当初予算の概要

～SDGs未来安心都市・明石へ～

一般会計、特別会計、企業会計の計12件の予算議案を審議し、全ての予算案を原案どおり可決しました。一般会計は、待機児童対策に要する保育所等運営費・整備費や障害福祉事業費の増加などにより、過去最大の予算規模となっています。

一般会計 特別会計 企業会計

1,137億8,283万円 (前年度比1.7%増)

667億3,305万円 (前年度比1.2%増)

227億3,085万円 (前年度比3.0%増)

合計 2,032億4,673万円 (前年度比1.7%増)

新年度の重点的な5つの取り組み

- ①やさしい共生社会に向けた取り組み
●認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進 (2,771万円)
●成年後見制度の活用促進 (4,609万円) など
②地球と自然にもやさしいまちづくり
●気候非常事態宣言に関する取り組み (1,700万円)
●豊かな海づくりの推進 (1億25万円) など
③まちの元気と魅力の向上
●時の記念日100周年・天文科学館60周年記念事業 (2,197万円)
●「本のまち明石」の推進 (4億3,870万円) など
④安全・安心(ハートフルハード)のまちづくり
●安全で利便性の高い幹線道路の整備(山手環状線等) (2億1,310万円)
●ホームドア設置の促進 (1億4,092万円) など
⑤こども総合支援の充実
●待機児童対策 (39億1,589万円)
●放課後児童クラブの充実 (8億7,342万円) など

目玉事業をピックアップ

中学校給食の無償化 3億5,000万円
教育費の負担が大きい中学生のいる世帯の負担軽減を図ります。対象は、市立中学校および養護学校(中学部)に在籍する生徒で、所得制限は設けません。